

目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

目次

1. はじめに

2. 伝わるグラフの作り方(基本)

3. 伝わるグラフの作り方(応用)

4. グラフの選び方

5. 縦棒グラフ

6. 横棒グラフ

7. 折れ線グラフ

8. 円グラフ

9. 2軸グラフ

10. 積み上げ縦棒グラフ

ビジネスパーソンに求められる

「見やすく、ミスなく、速く」エクセルを使うスキル

(グラフ編)

はじめに: 本章の目的

なぜグラフを使う必要があるのか？

ケース：営業プレゼンテーション

「大手スーパーに営業に行ってほしい」

「我が社のビールは昨年売上ナンバーワンなので、
その点をアピールすればきっと受注できるはず」

「承知しました！

それでは私のほうで売上ナンバーワンをアピールします！」

ケース：営業プレゼンテーション

「この数字を見てください！

なんと我が社のビールは、

業界ナンバーワンの売上なんです！

どれどれ…

ケース：営業プレゼンテーション

	A	B	C	D
1				
2	各社のビール売上			
3	千円			
4	売上			
5	A社		350	
6	B社		200	
7	C社		150	
8	D社		50	

ケース：営業プレゼンテーション

うーん、ちょっとピンとこないかな・・・

・・・すみません・・・

グラフは、数字を魅せるツール

(1) グラフを使う目的

- A) 数字は、並んでいるだけでは伝わらない
- B) だからグラフにして、数字を分かりやすく伝える(魅せる)

(2) グラフ作成のポイント

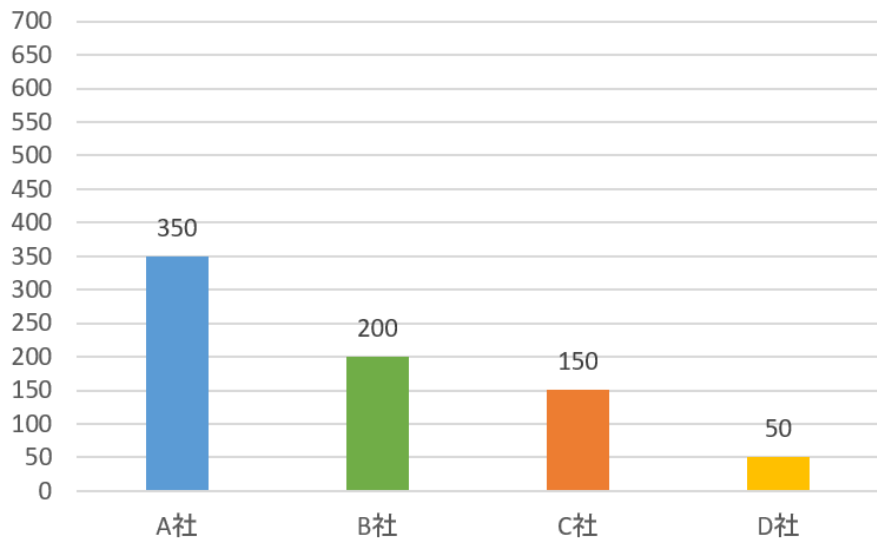
- A) パッと見て、分かりやすいグラフ
→具体的には？(次ページ)

見にくいグラフ、見やすいグラフ

左のグラフより、右のグラフのほうが伝わる理由は？

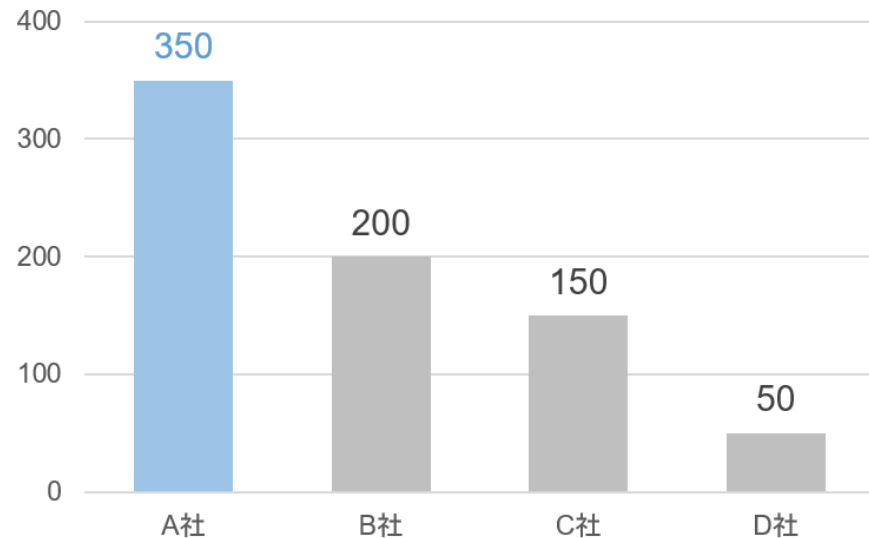
各社のビール売上

(千円)



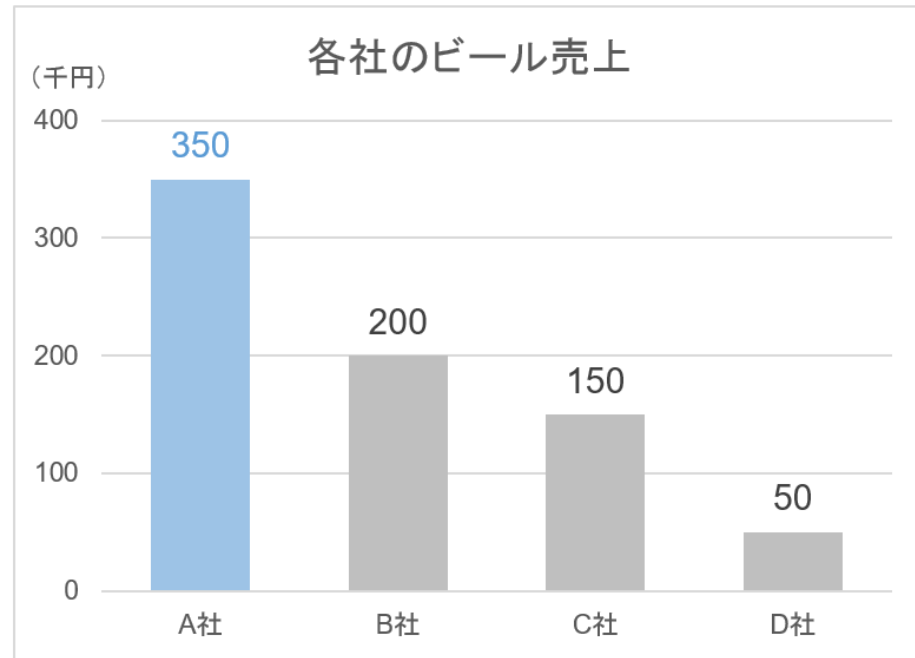
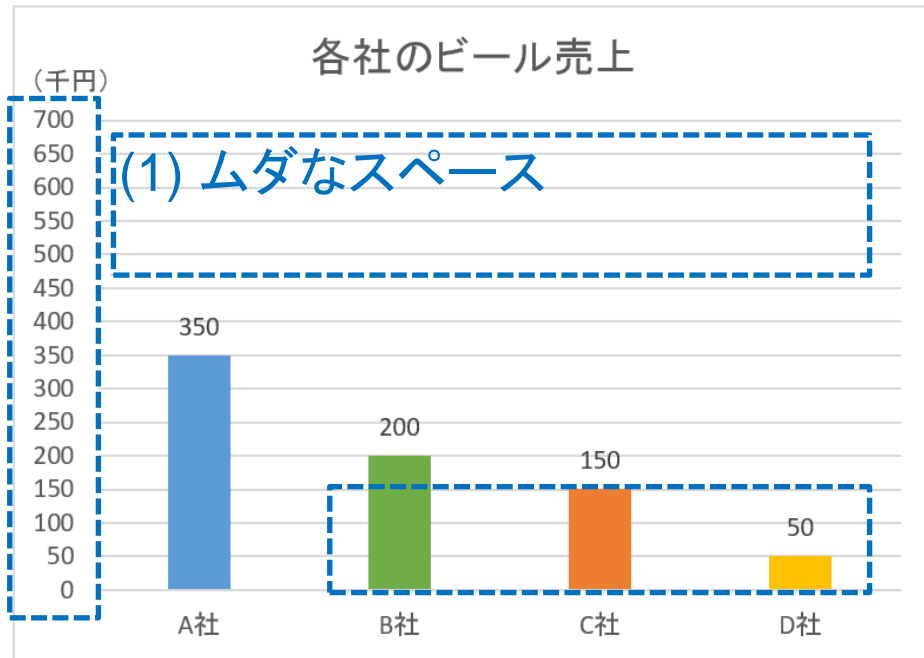
各社のビール売上

(千円)



見にくいグラフ、見やすいグラフ

左のグラフより、右のグラフのほうが伝わる理由は？



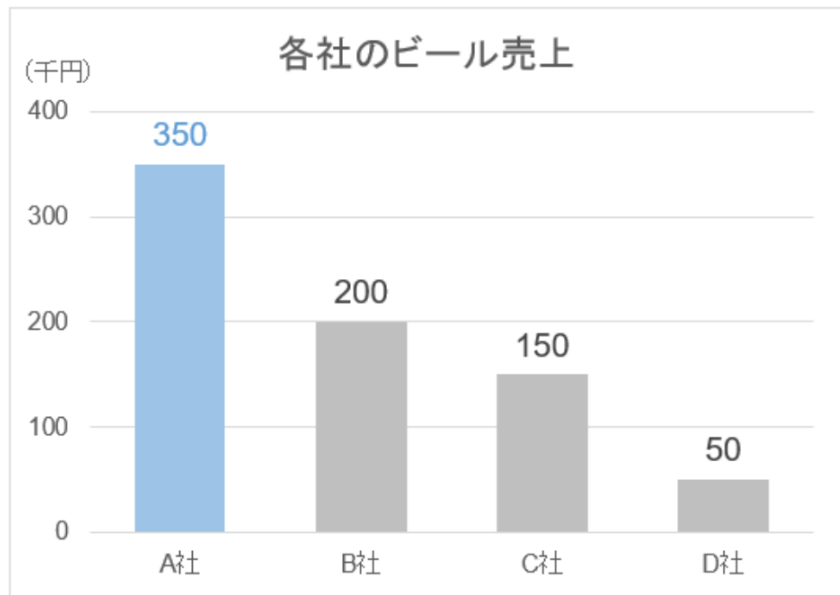
(3) 目盛り線が多すぎる

(2) カラフルすぎる

目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

伝わるグラフの作り方(基本)



- (1) グラフ色: グレーをうまく使う
- (2) データラベル: グラフ色と合わせる
- (3) 棒の太さ: 「要素の間隔」を調整
- (4) 縦軸: 違いがわかりやすくなるように
- (5) 目盛線: 3~4本
- (6) 単位: テキストで挿入 (フォントサイズ: 9)
- (7) グラフタイトル: 表のタイトルを参照

目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

伝わるグラフの作り方(応用)

(1) グラフのデータ範囲

- A) グラフのデータ範囲を変更する
- B) Ctrl キーを使った範囲選択 または グループ化
- C) 凡例の範囲を選択
- D) 横軸の範囲を選択
- E) 行／列の切り替え

(2) 横軸ラベルを見やすくする

- A) 横軸ラベルを改行
- B) 横軸ラベルの位置を変える

伝わるグラフの作り方(応用)

(1) グラフのデータ範囲

A) グラフのデータ範囲を変更する

B) Ctrl キーを使った範囲選択 または グループ化

C) 凡例の範囲を選択

D) 横軸の範囲を選択

E) 行／列の切り替え

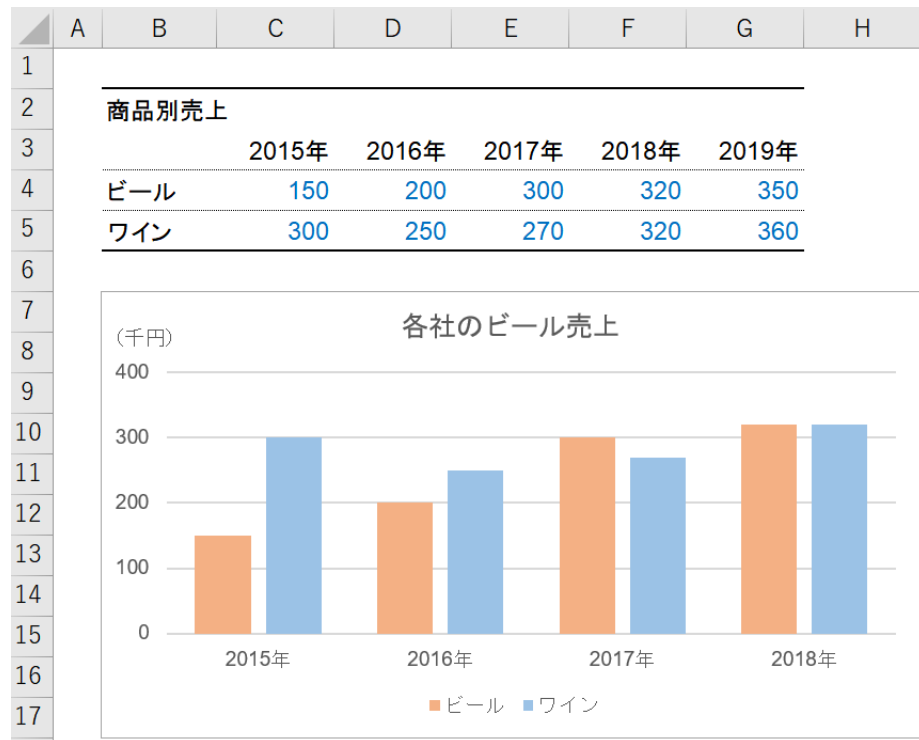
(2) 横軸ラベルを見やすくする

A) 横軸ラベルを改行

B) 横軸ラベルの位置を変える

伝わるグラフの作り方(応用)

グラフが2018年までになっている・・・2019年までデータ範囲を広げるには？



フォーマット応用

(1) グラフのデータ範囲

- A) グラフのデータ範囲を変更する
- B) Ctrl キーを使った範囲選択 または グループ化
- C) 凡例の範囲を選択
- D) 横軸の範囲を選択
- E) 行／列の切り替え

(2) 横軸ラベルを見やすくする

- A) 横軸ラベルを改行
- B) 横軸ラベルの位置を変える

伝わるグラフの作り方(応用)

ビールとワインだけグラフにするには？

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		商品別売上						
3				2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
4		ビール	千円	150	200	300	320	350
5		緑茶	千円	50	100	110	80	120
6		紅茶	千円	75	80	90	100	110
7		ワイン	千円	300	250	270	320	360

伝わるグラフの作り方(応用)

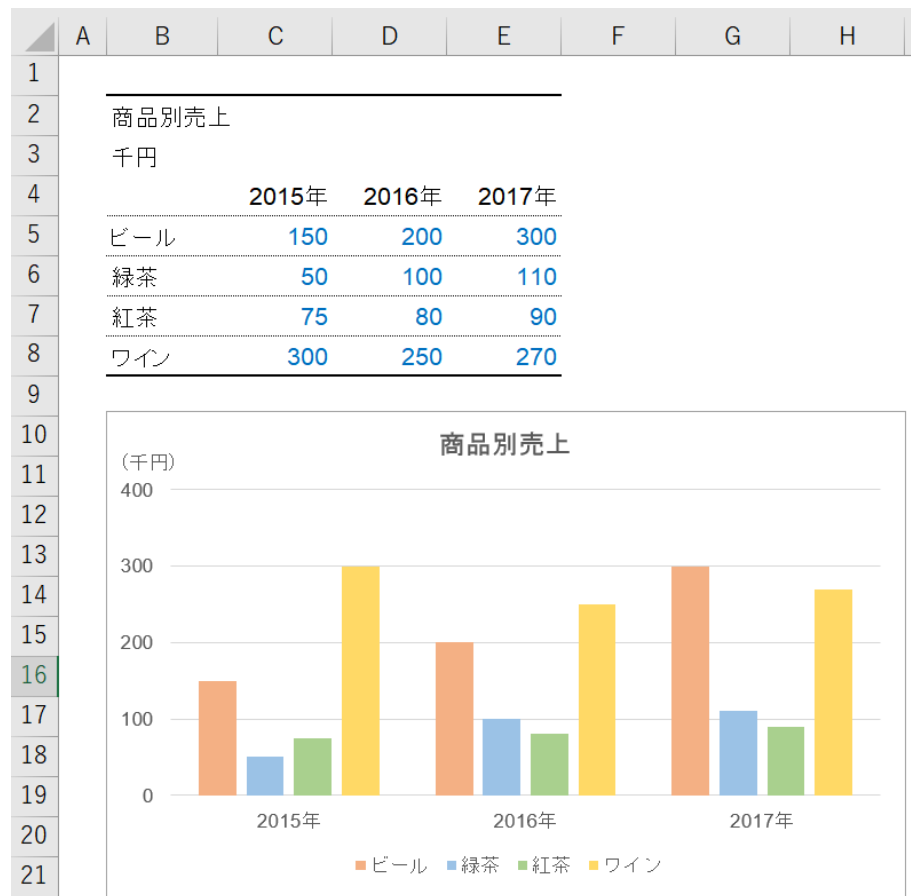
(1) グラフのデータ範囲

- A) グラフのデータ範囲を変更する
- B) Ctrl キーを使った範囲選択 または グループ化
- C) 凡例の範囲を選択
- D) 横軸の範囲を選択
- E) 行／列の切り替え

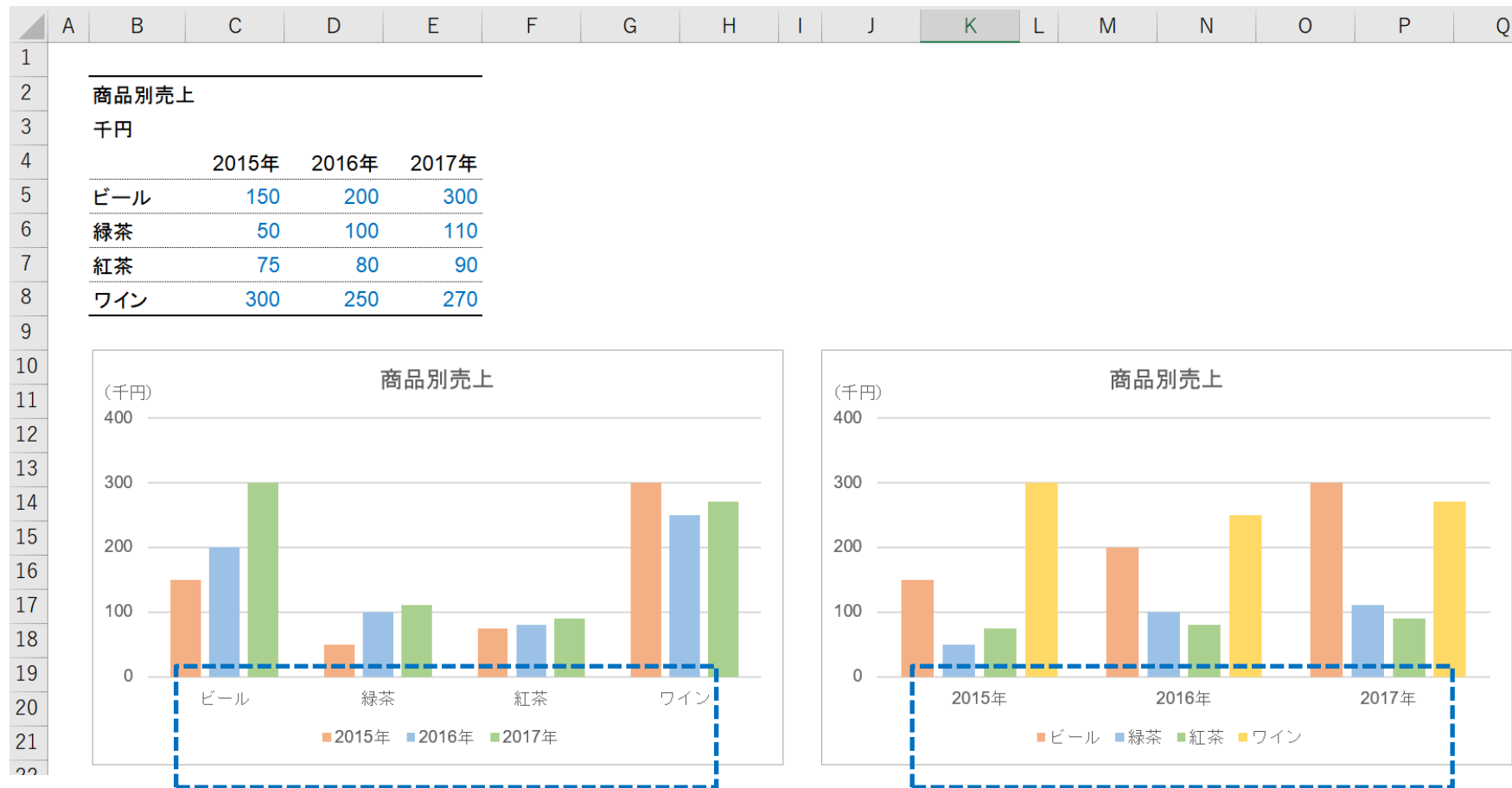
(2) 横軸ラベルを見やすくする

- A) 横軸ラベルを改行
- B) 横軸ラベルの位置を変える

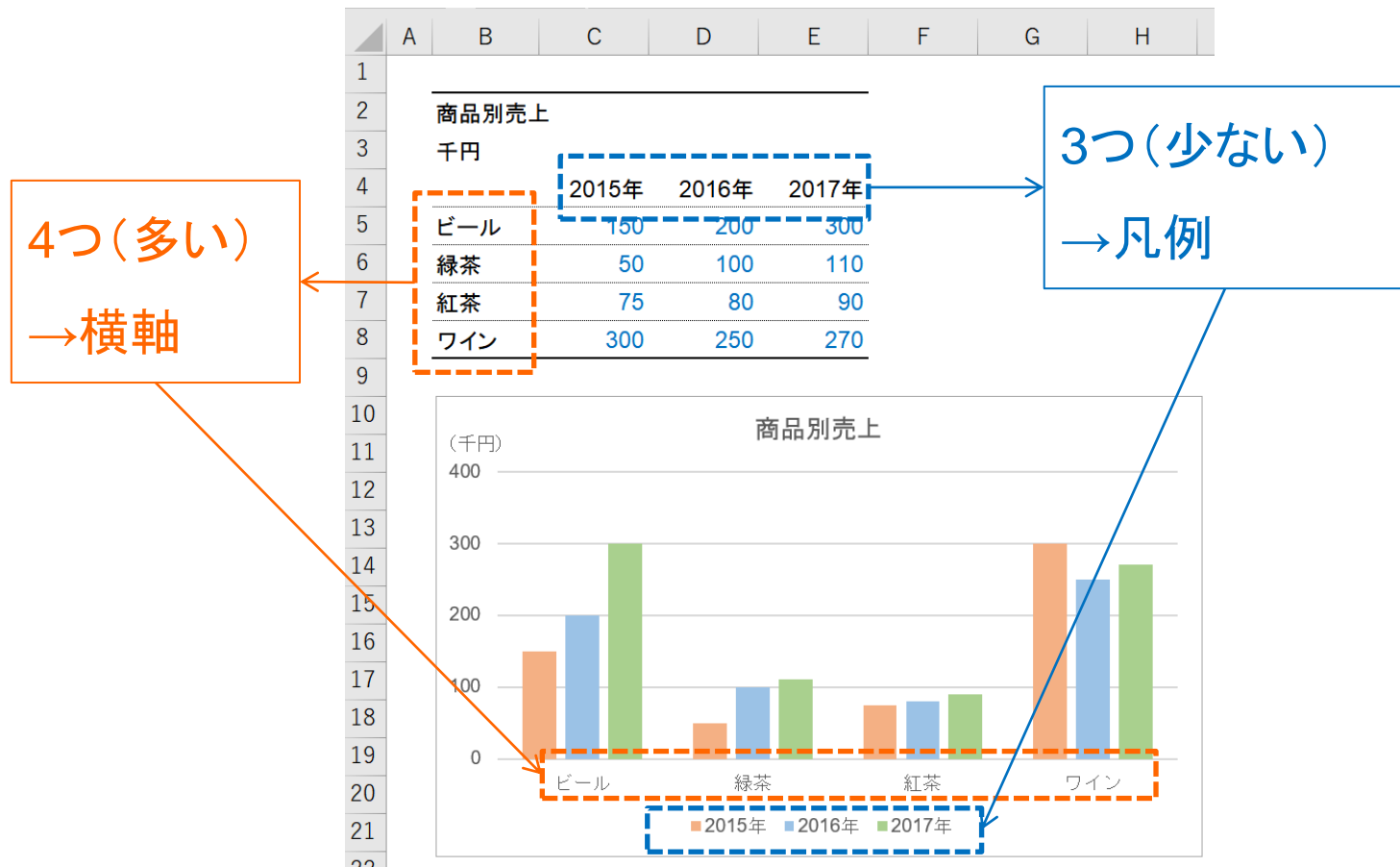
各年の、商品ごとの売上をグラフにしたいが...



凡例と横軸(=行／列)が逆になってしまった・・・



凡例と横軸(=行／列)はどうやって決まるのか



伝わるグラフの作り方(応用)

(1) グラフのデータ範囲

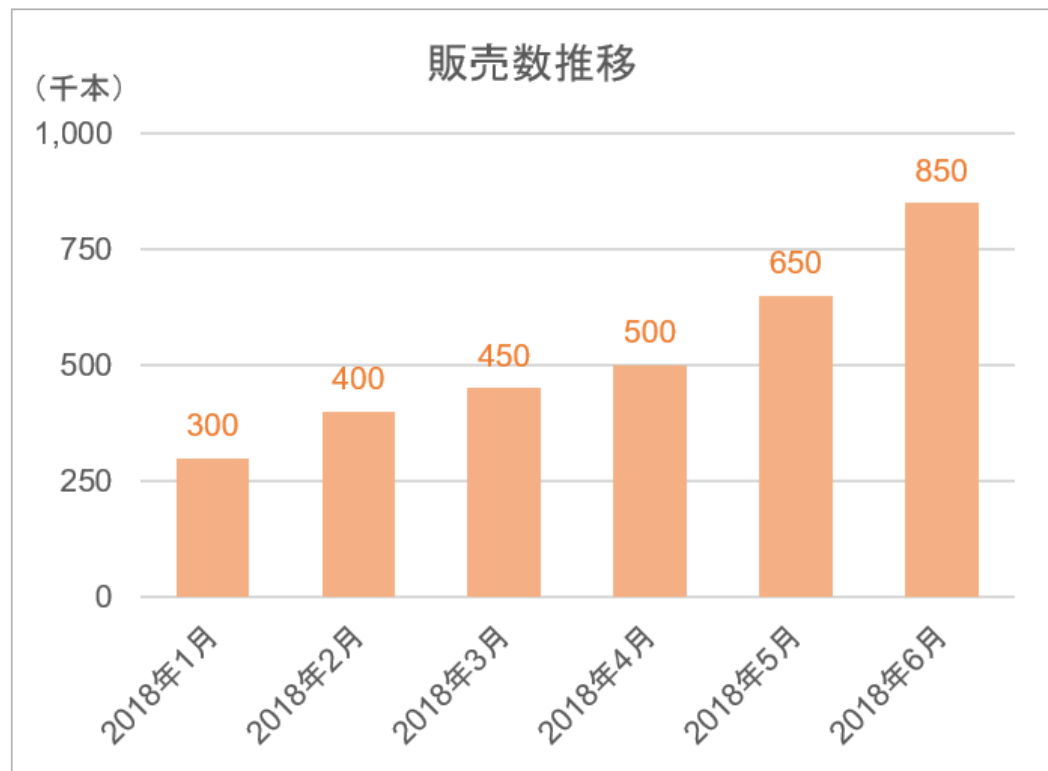
- A) グラフのデータ範囲を変更する
- B) Ctrl キーを使った範囲選択 または グループ化
- C) 凡例の範囲を選択
- D) 横軸の範囲を選択
- E) 行／列の切り替え

(2) 横軸ラベルを見やすくする

- A) 横軸ラベルを改行
- B) 横軸ラベルの位置を変える

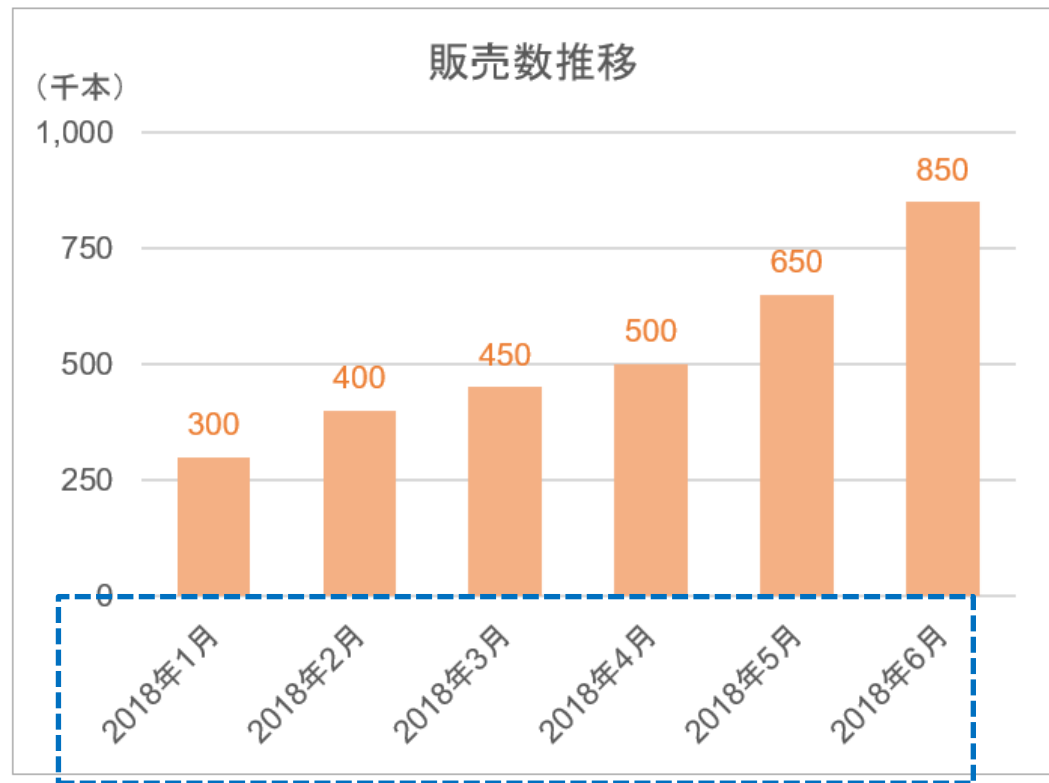
伝わるグラフの作り方(応用)

どこが見にくい？



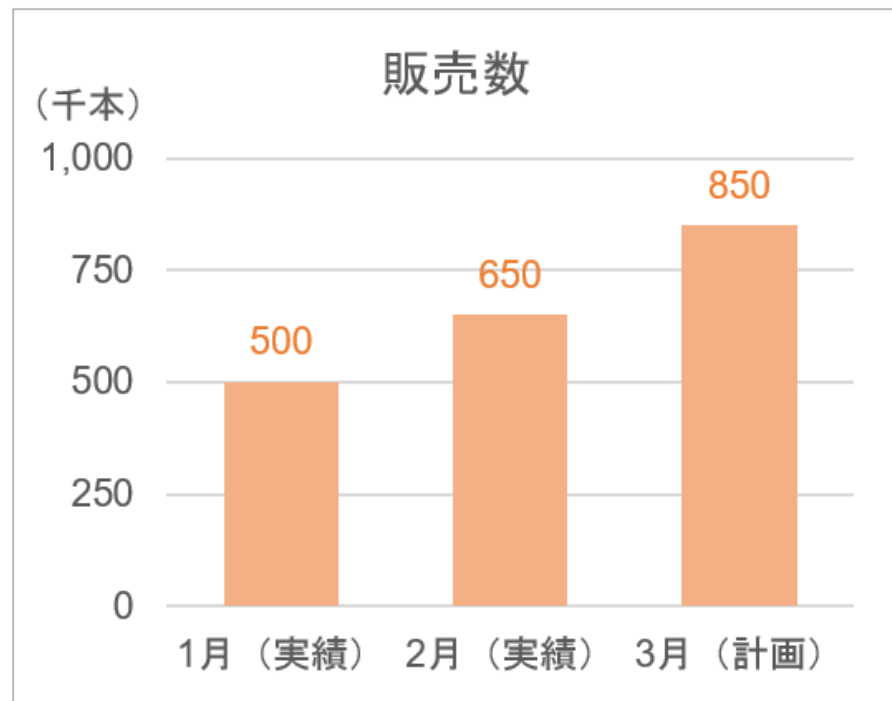
伝わるグラフの作り方(応用)

横軸がナナメになってしまっている！



伝わるグラフの作り方(応用)

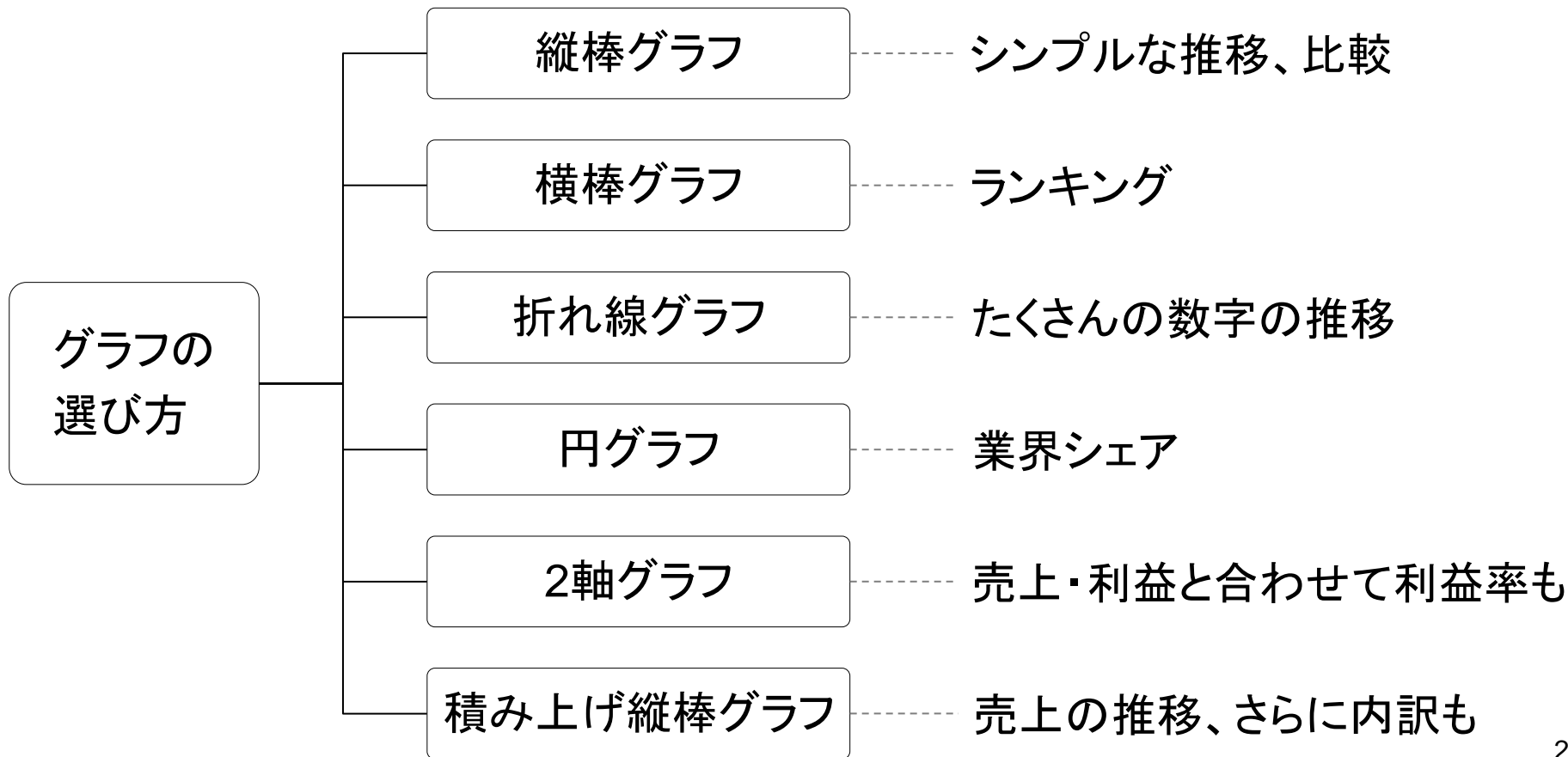
横軸がすこし狭い...



目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

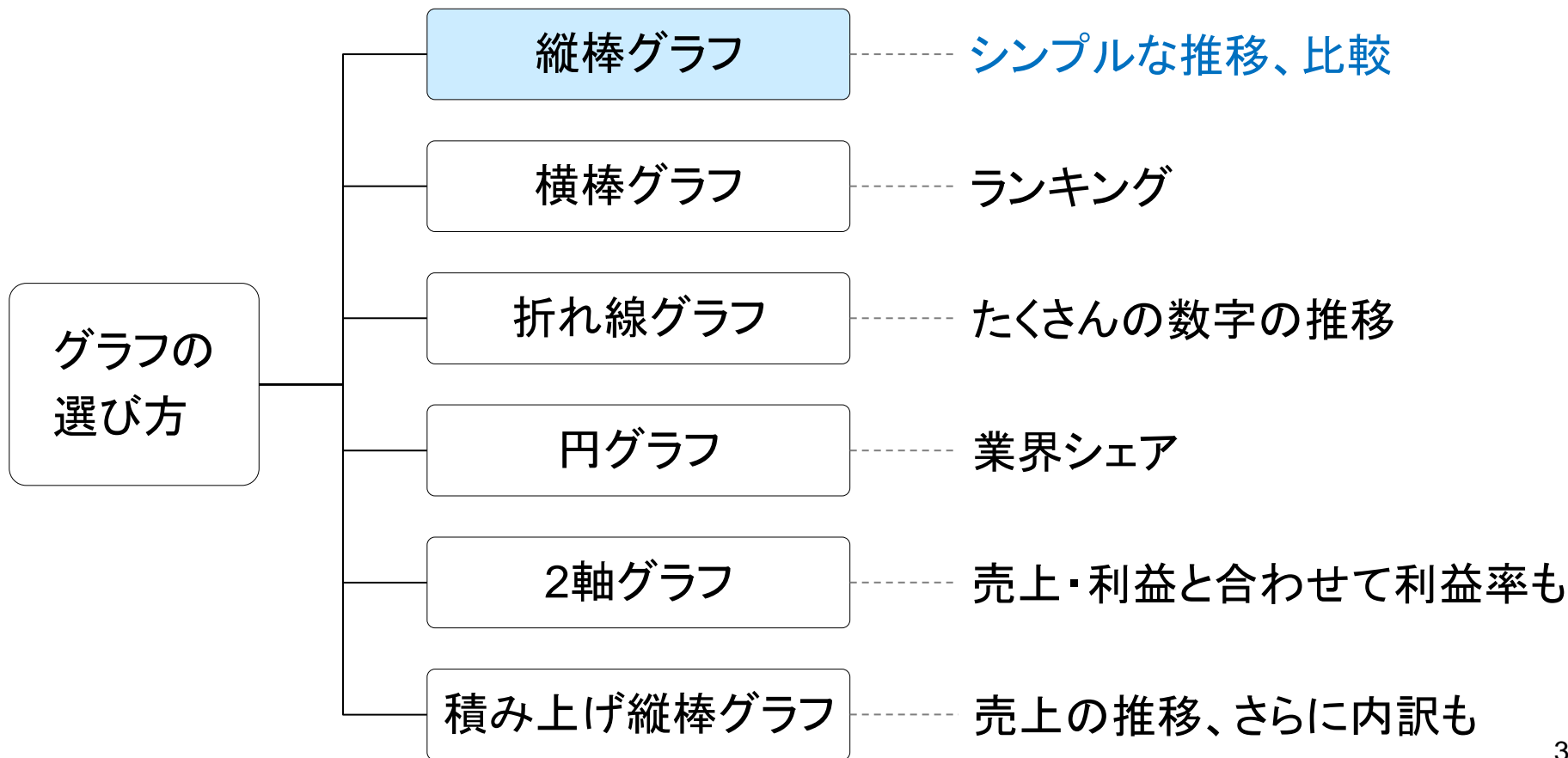
グラフの選び方



目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

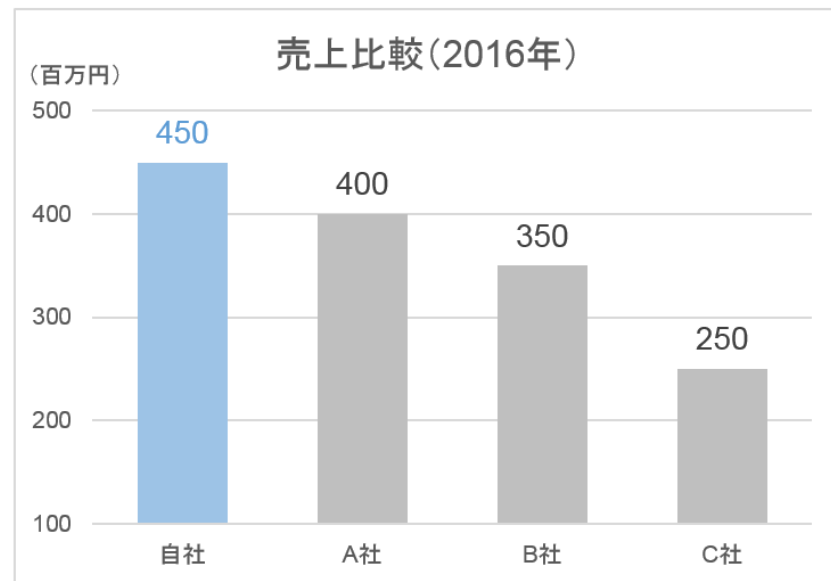
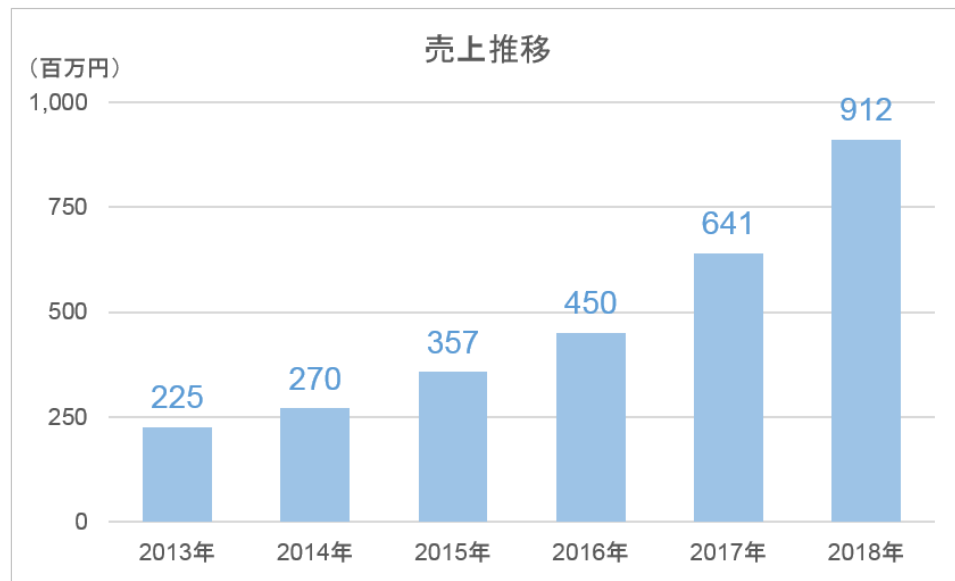
グラフの選び方



縦棒グラフ

(1) 売上、利益の推移

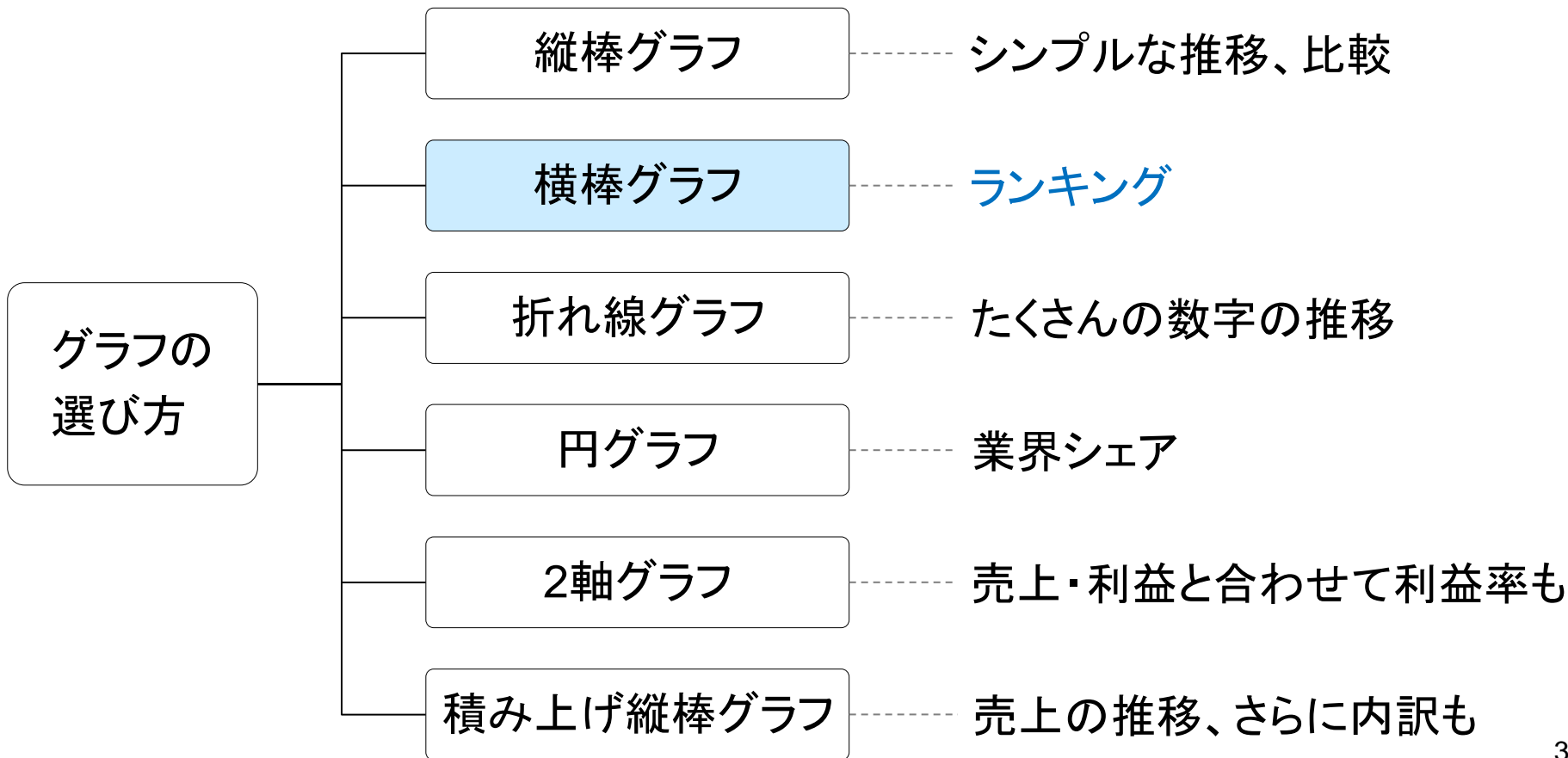
(2) 他社との比較



目次

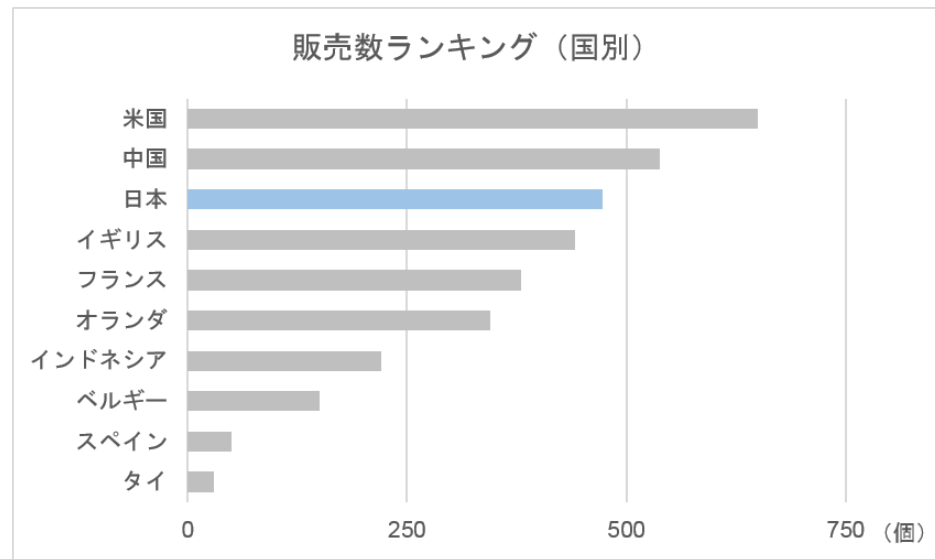
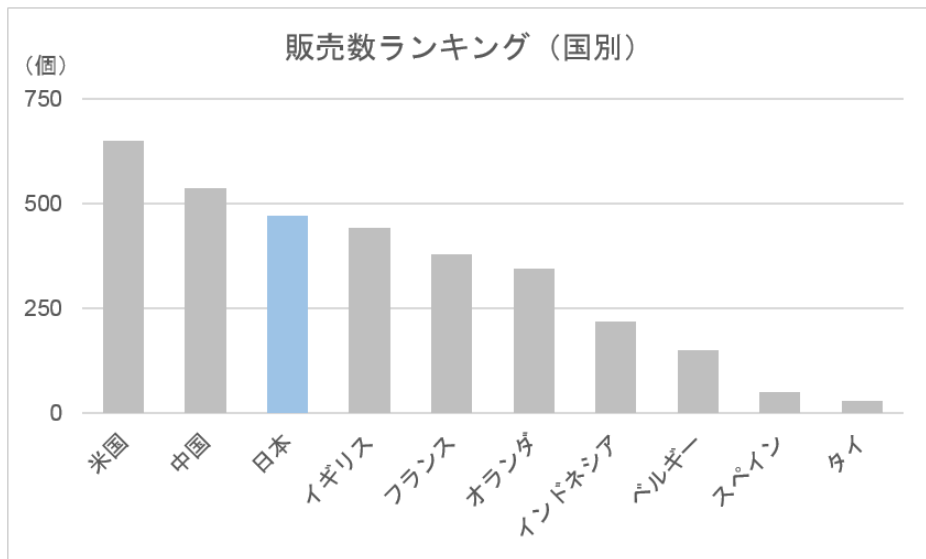
1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

グラフの選び方



横棒グラフ

(1) たくさんの比較は横棒グラフが見やすい(右図)



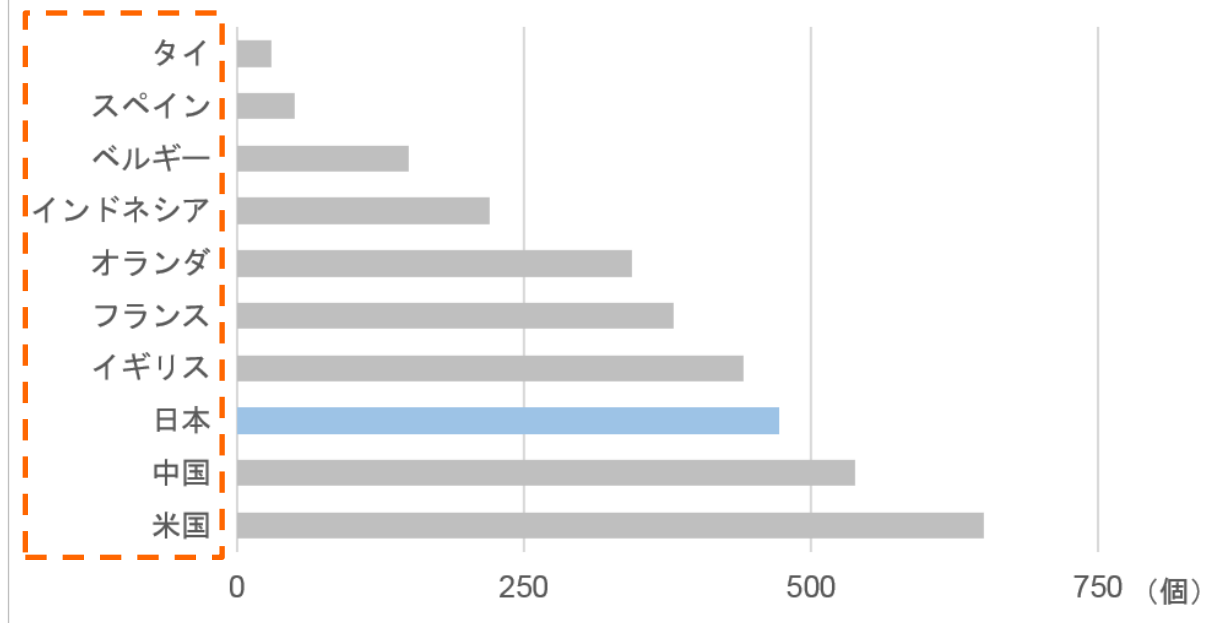
横棒グラフのコツ

(1) タテの並び順が、ひっくりかえってしまう → 「軸の反転」で解決

販売数ランキング（国別）

国	販売数
タイ	30
スペイン	50
ベルギー	150
インドネシア	220
オランダ	345
フランス	380
イギリス	441
日本	472
中国	538
米国	650

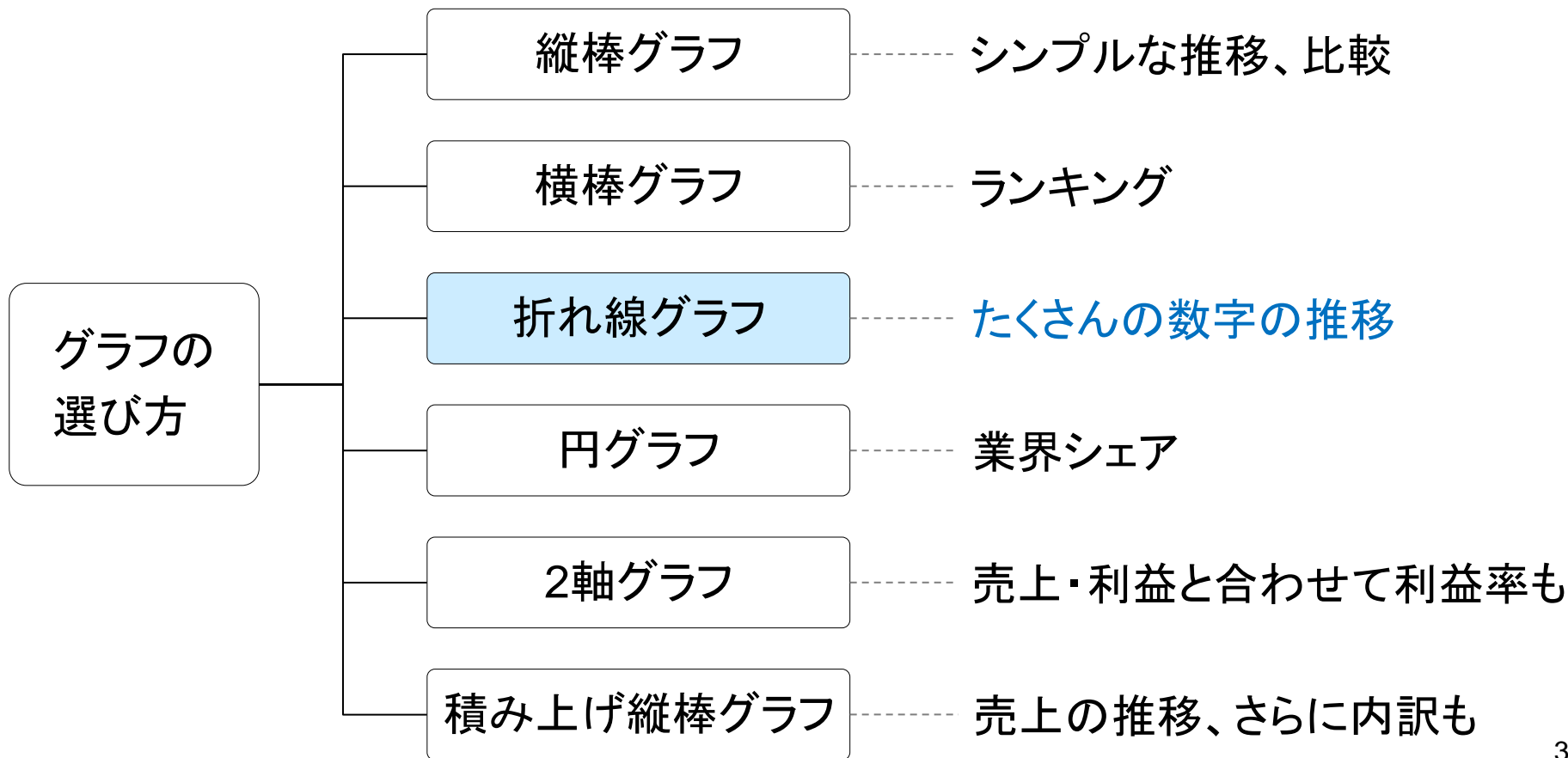
販売数ランキング（国別）



目次

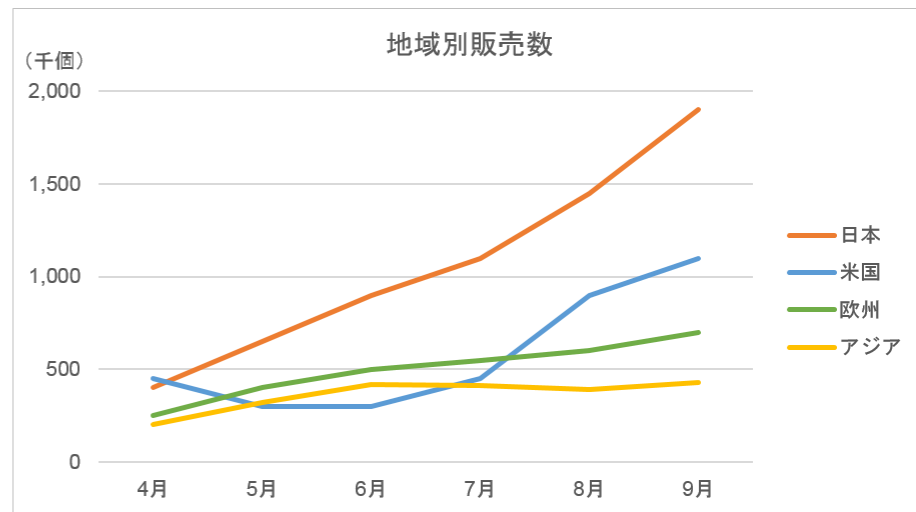
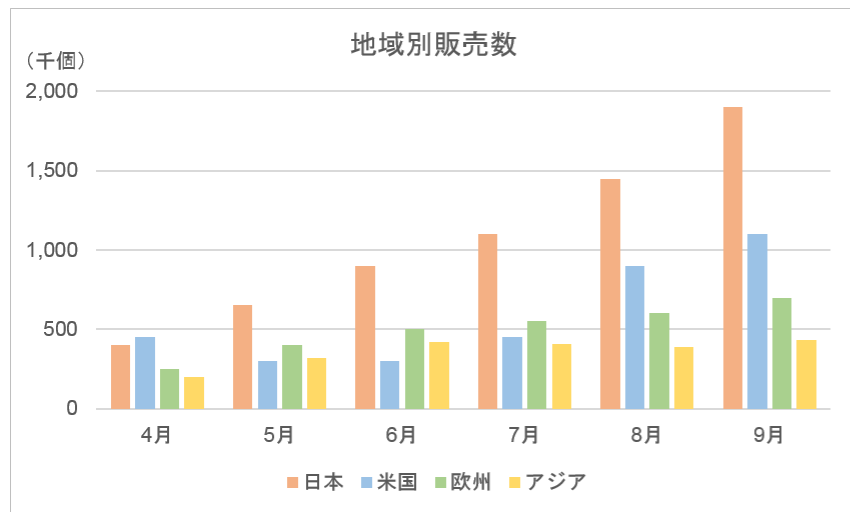
1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

グラフの選び方



折れ線グラフ

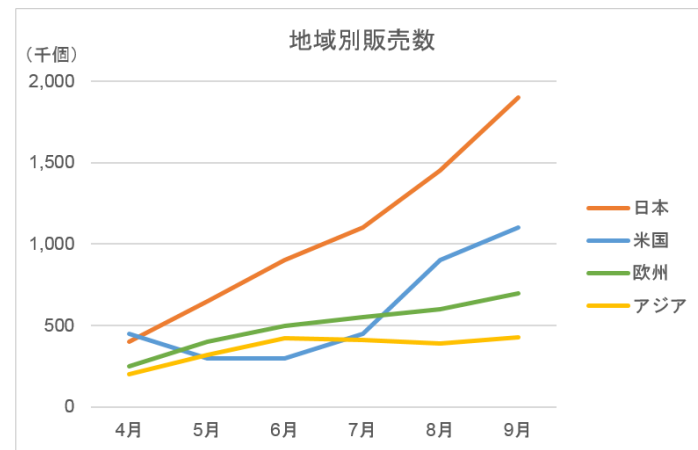
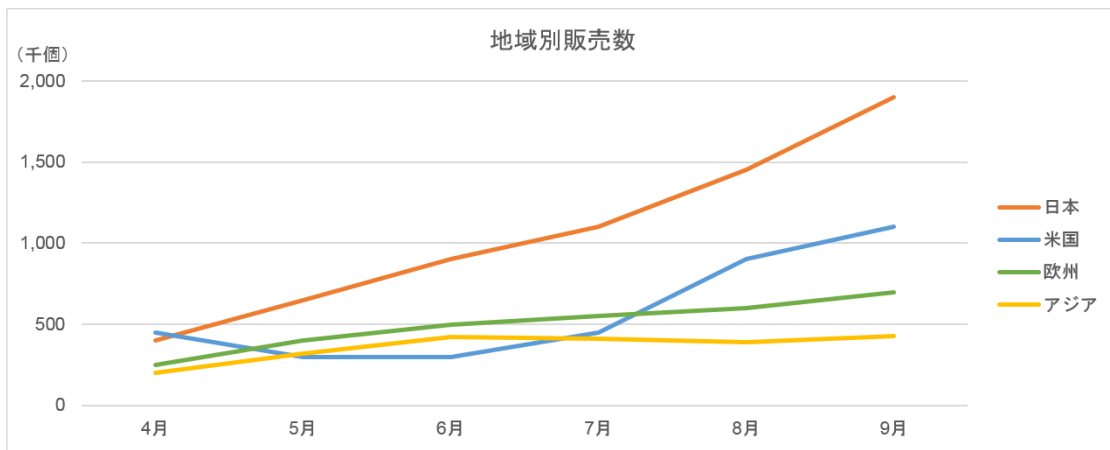
- (1) 複数: 4地域の販売数の推移 (右図)
- (2) 連続的に変化する指標: 日経平均株価、気温
- (3) 比率: 原価率、営業利益率



折れ線グラフのコツ

(1) 左図: グラフの横幅を広げ過ぎると、成長が見えにくい

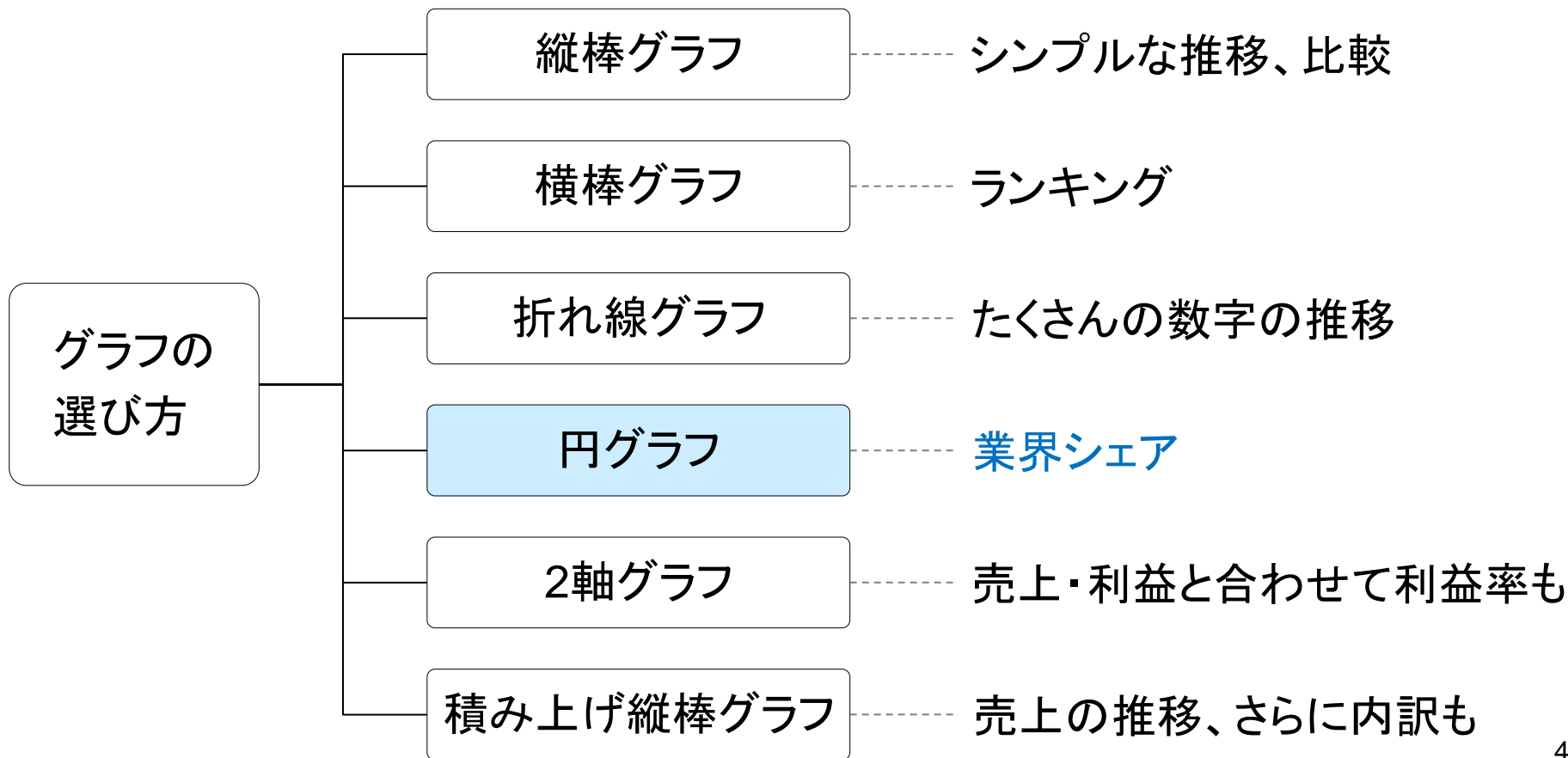
(2) 右図: グラフの横幅を縮めると、成長が見えやすい



目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

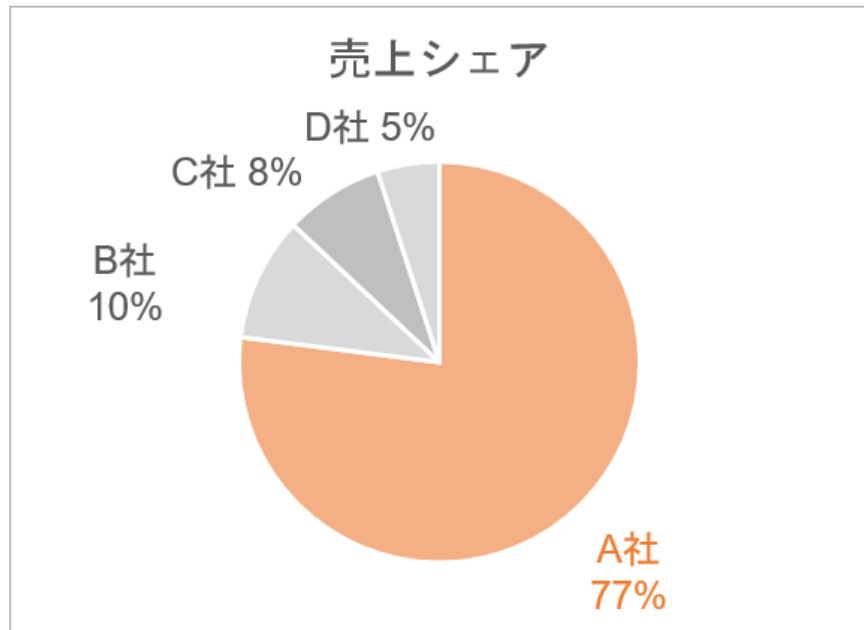
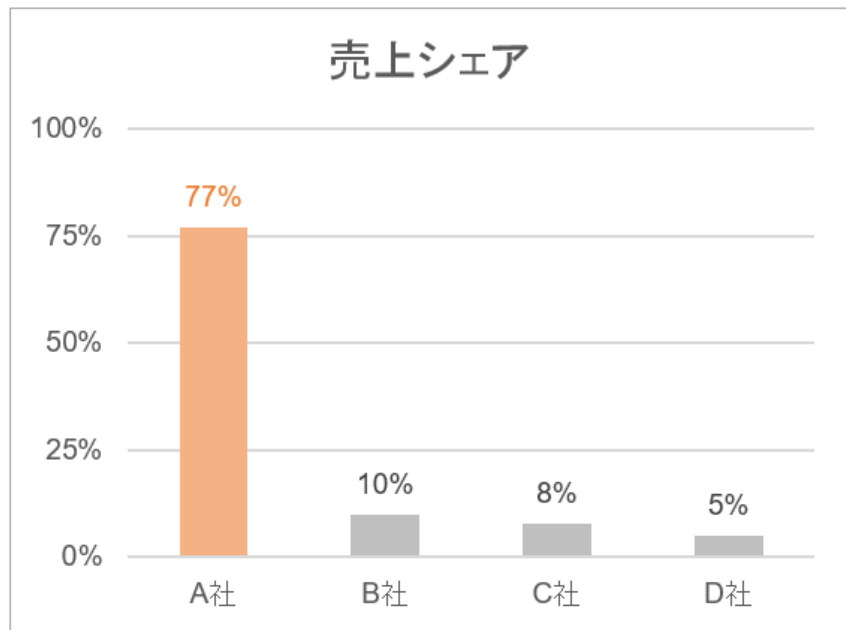
グラフの選び方



円グラフのコツ

(1) 左図: A社のシェアが分かりにくい

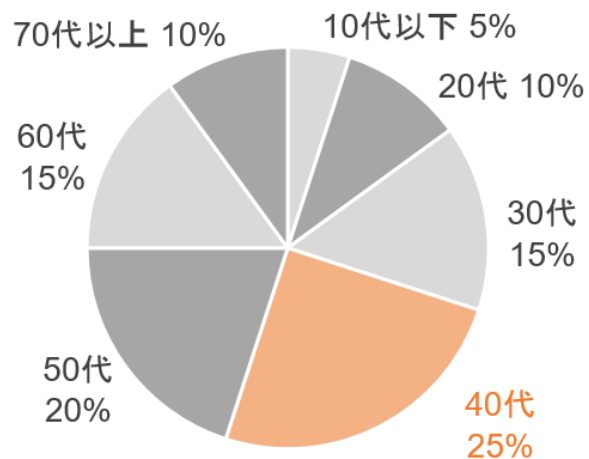
(2) 右図: A社のシェアが圧倒的であることが分かる



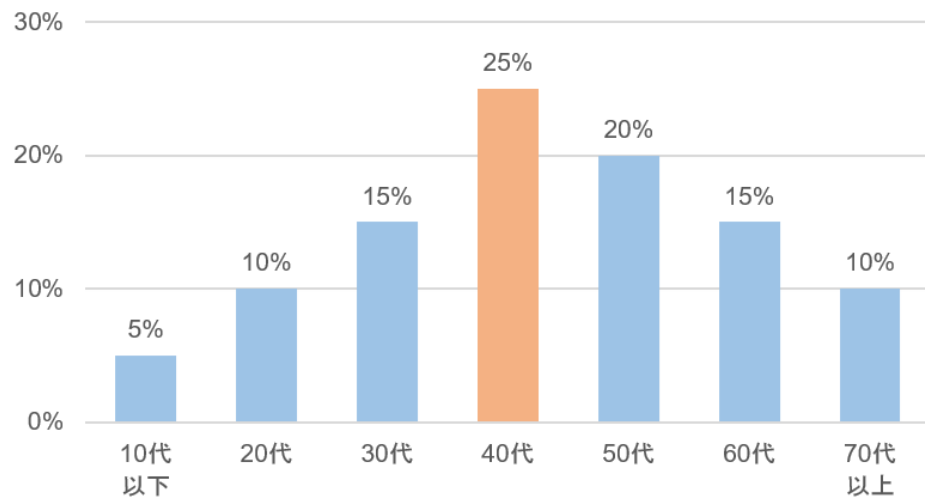
円グラフの問題点

シェアを比較しにくい・・・ときは、縦棒グラフのほうがベター

購入者の年代



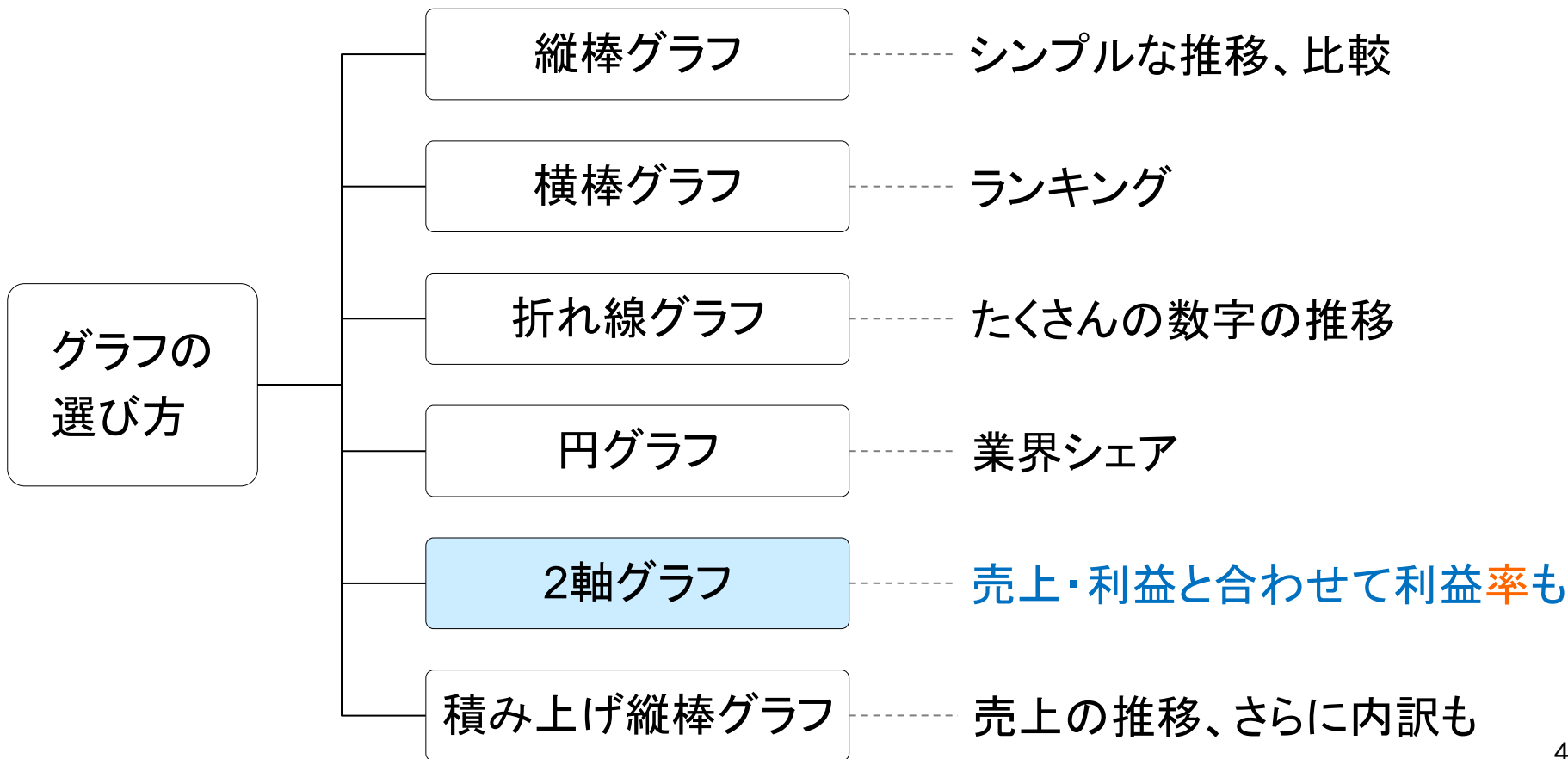
購入者の年代



目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

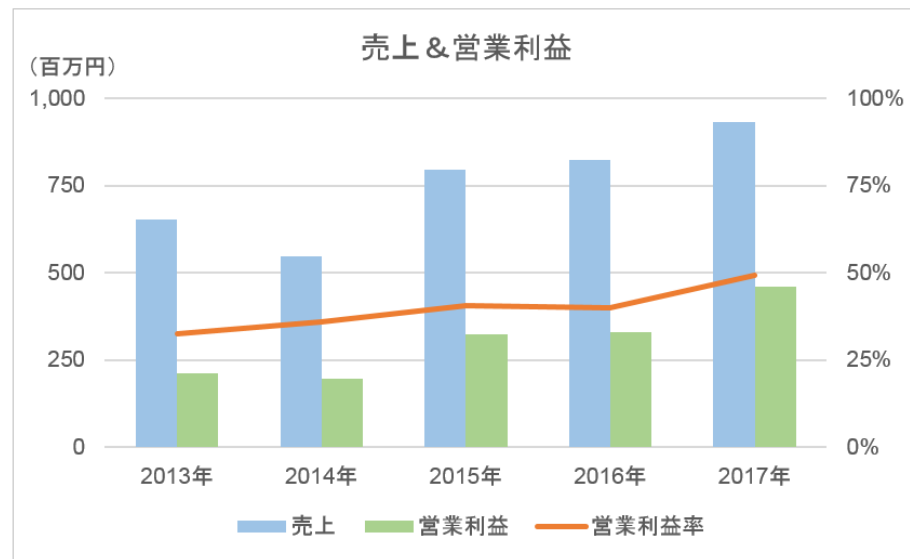
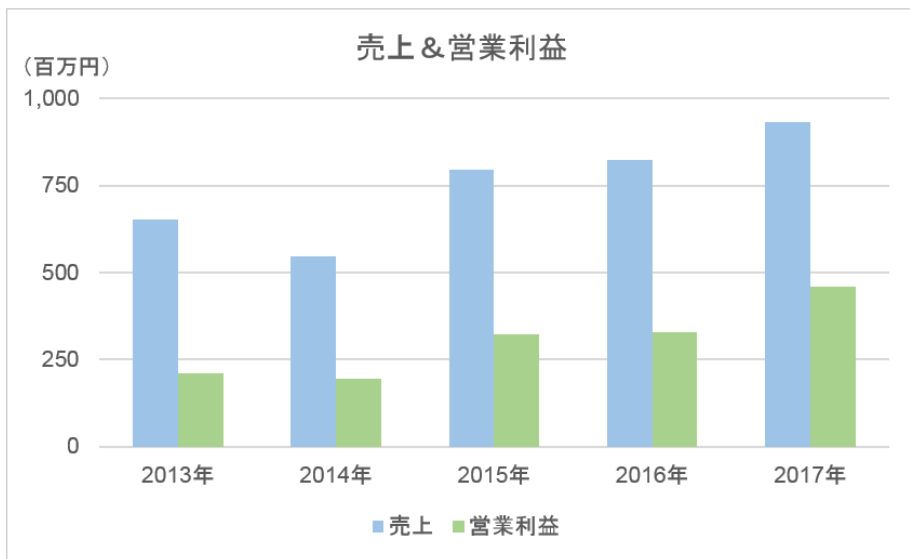
グラフの選び方



2軸グラフ

(1) 左図: 売上も成長、利益も成長 → 利益率が上がっているか分からない

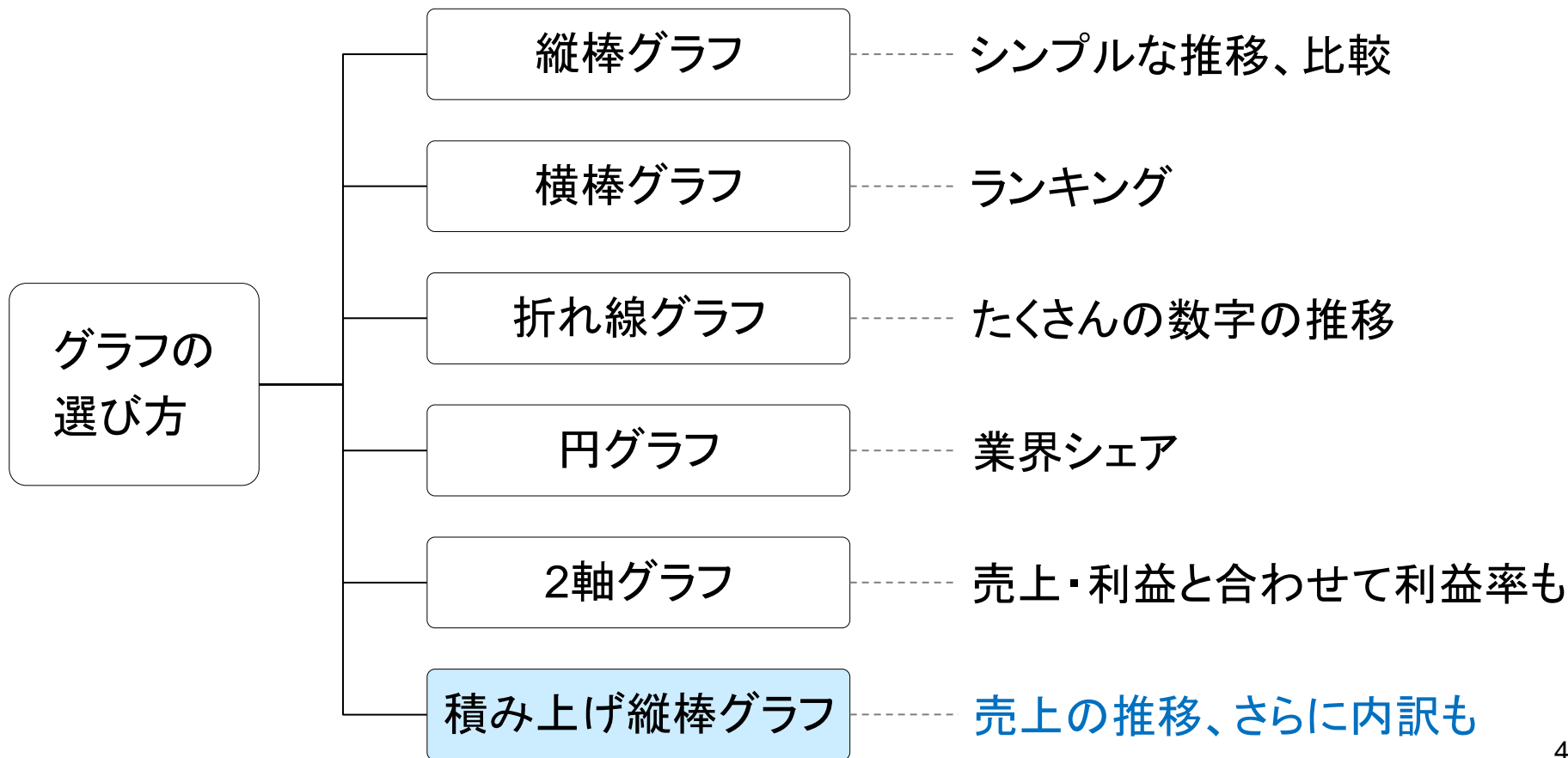
(2) 右図: 売上、利益グラフに利益率グラフを重ねることで、理解を深める



目次

1. はじめに
2. 伝わるグラフの作り方(基本)
3. 伝わるグラフの作り方(応用)
4. グラフの選び方
5. 縦棒グラフ
6. 横棒グラフ
7. 折れ線グラフ
8. 円グラフ
9. 2軸グラフ
10. 積み上げ縦棒グラフ

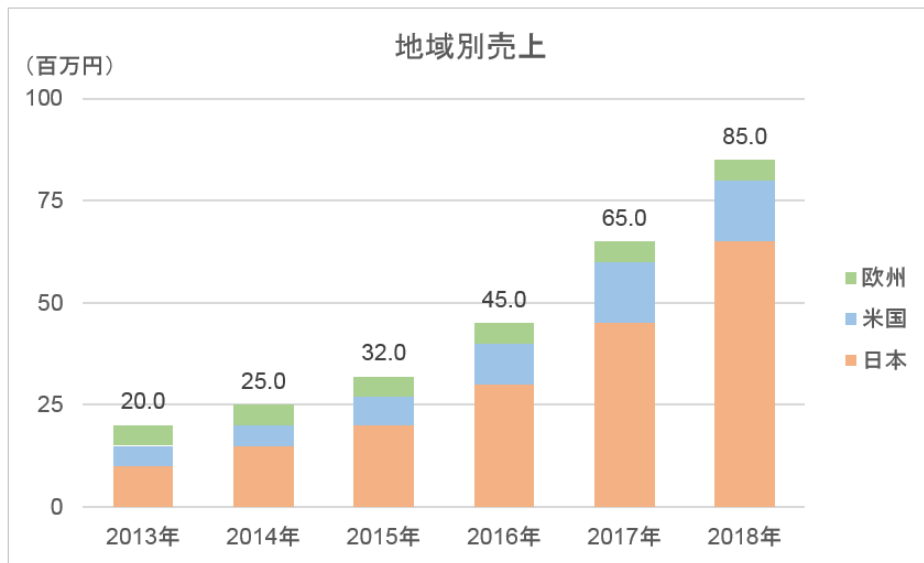
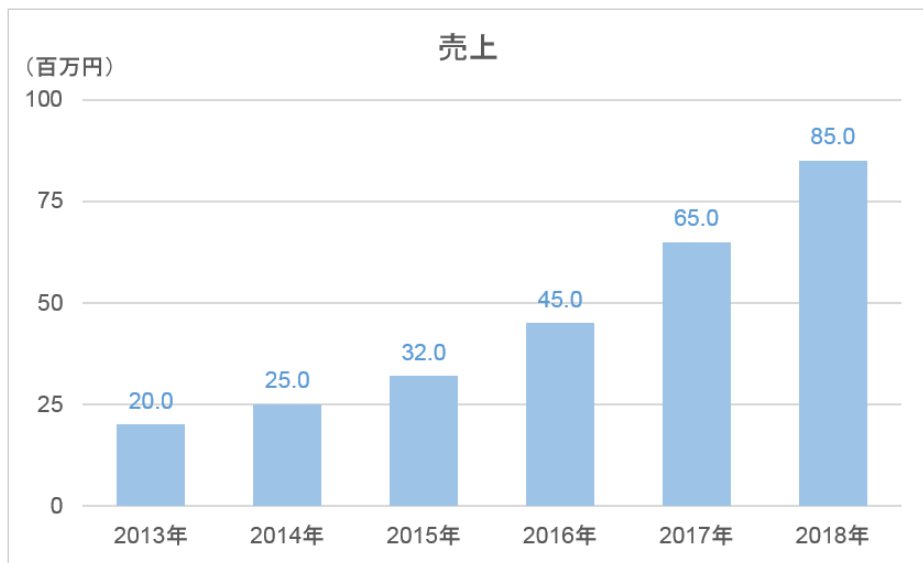
グラフの選び方



積み上げ縦棒グラフ

(1) 左図: 売上グラフだけ → 売上が上がった要因がわからない

(2) 右図: 積み上げ縦棒グラフで、**売上の内訳**を説明



積み上げ縦棒グラフのコツ

(1) 合計値を出す

